

E

lementary school



写真上 佐藤さんの歓迎のことばを聞く新入生ら
写真下 交通安全協会から新入生代表の青木大悟さんと内田百香さんにランドセルカバーや傘などの交通安全グッズが手渡された



町内6小学校で入学式挙行

町内6小学校の入学式は4月8日、各小学校で開催され、新1年生らが希望に満ちた小学校生活をスタートさせました。

千里小学校(大堀浩平校長)では、新入生26人が手をつないで入場。在校生らは大きな拍手で新しい仲間を歓迎しました。児童一人一人の名前が呼ばれ入学を許可されると、大堀校長が「小学校では楽しいことがたくさん待っています。早寝、早起き、朝ごはんを実践し、元気に登校しましょう」と式辞。浅井紘子教育委員の告辞の後、前後公町長、山崎義和PTA会長が祝辞を述べました。在校生を代表して6年生の佐藤豪季さんが「わからないことがあったら、僕たちに何でも聞いてください。小学校には、楽しい行事がたくさんあります。楽しみに待っていてください」と歓迎の言葉を述べると、新入生たちの緊張も少しほぐれた様子でした。

K

indergarten



写真上 先生や在園児たちと共に「大きな栗の木の下で」を歌う新入園児たち
写真下 在園児と父兄らが見守る中、先生に誘導されて一列になって会場に入る新入園児たち

友だちたくさんできるかな

町内4幼稚園とさくらこども園の入園式は4月8日、各園で行われ、新入園児らが楽しい幼稚園生活をスタートさせました。

千里幼稚園(鈴木勝義園長)には年少児27人が入園。先生に手を引かれ、一列になって会場に入ると「大きな栗の木の下で」を年長児と一緒に元気に歌いました。式では鈴木園長が「幼稚園には楽しいことがたくさんあります。これからは毎日元気に幼稚園に通って、仲良く過ごしながら、楽しく遊んでください」とあいさつすると、園児たちは緊張気味に「はい」と返事しました。

会場にはビデオカメラなどを手にした保護者らが、大勢詰めかけ、成長したわが子の姿に目を細めていました。

各幼稚園・こども園では、子どもたちの健やかな成長のため、安心、安全な園づくりが進められます。

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



写真上 在校生や保護者らが拍手で迎える中、緊張した面持ちで入場する新入生たち
写真下 『『剛毅、優雅、忍耐』の校訓を胸に、責任ある中学校生活を送りたい』と誓いのことばを述べた佐藤さん



新中学生が期待を胸に入学

町内3中学校の入学式は4月8日、各中学校で開催され、新1年生らが期待に胸を膨らませ入学式に臨みました。

東中学校(諏佐一夫校長)には男子19人、女子14人の合わせて33人が入学。式では諏佐校長が「あきらめない、くじけない、へこたれないという、校章の『終』の精神で、たくましく生きる力や考える力を養ってほしい」と式辞を述べました。教育委員会告辞、来賓祝辞の後、3年生の野本聖人さんが「大きな声であいさつをする、何でも全力で頑張るというのが東中生。皆さんもこの伝統を受け継いで、私たちと一緒に頑張りましょう」と歓迎のことばを述べると、新入生代表の佐藤竜希さんが「これから始まる新しい生活に真剣に取り組み、自ら学ぶ力、思いやり、たくましさを持った東中生になります」と誓いのことばを述べました。



写真上 晴れの日を迎えた53人の生徒たち。緊張した表情で呼名を受けながらも、その目は未来への期待に輝いていました
写真下 誓いのことばを述べる新入生代表の西館さん

伝統を受け継ぐ53人が入学

猪苗代高等学校(根本良政校長)の入学式は4月8日、同校体育館で行われ、普通科27人、国際観光科26人の合わせて53人が、期待を胸に新たな学びの門をくぐりました。

新入生一人一人の名前が呼ばれた後、根本校長が全員の入学を許可し「高校では中学校までの義務教育とは違い、自ら考えて学ぶことが必要になる。この3年間で目標達成のために大いに励んで、地域を支え、郷土をつくる人材に成長してほしい」と式辞を述べました。

その後、新入生を代表し普通課の西館麻奈さんが「猪苗代高校の生徒としての誇りを持ち、仲間との友情を育みながら勉強や部活動に励みたい。『英知、忍耐、勤労』の校訓のもと、自立した行動のできる生徒になれるよう努力していく」と誓いのことばを述べました。

J

unior high school

H

igh school